

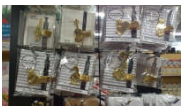
かわらばん 二月号

もう二〇一三年も一か月過ぎようとしています。インターン生の中には、インターン業務以外でも、激化する就活に奮闘する人、一か月の語学留学で自分の学びに役立てようとする人などがいて、様々な活動をしています。今回もその活動の一部を皆様にお伝えします。

インターン業務

東京インターナショナル・ギフトショーへ東京出張！

2月7日に、東京へ出張し、「第72回東京インターナショナル・ギフトショー」へ参加しました。一般消費者向けの展示会なので、法人関係以外の人も多く、大変賑わっていました。目立ったキーワードは「女性」「スマホ・タブレット」など、今の時代に沿ったものである印象でした。また、東京は流行の最先端であるので、おしゃれな雑貨屋を回って、どんなものが市場に出ているかを調べました。機能性のほかにもデザインにこだわったものも多く、見ていて楽しいものばかりでした。ここで抽出したキーワードを参考に、今のライフスタイルの現状をより深く探り、市場調査に役立てていきます。(石神)



厚かましく生きる！



2月8日に大阪USJの近くにある島屋ビジネスインキュベータに行ってきました。日々の就職活動を通して働く意味を考えるとときがあるのですが、そのなぜかを知るための材料集めを目的としました。実際に講演を聴いて感じたのが、出演者全員に経営者としての「厚かましさ」があるという事です。もちろん良い意味での厚かましさであり、例えば関西が拠点であるのに東京まで出ていき体一つで飛び込み営業をしたそう、今の私あるいは、今の若者には考えもつかないことを平然とやり遂げてきたのだと感じました。これを参考に今後とはという、折れないハートを持ちチャレンジ精神を全開にすることで厚かましい男になる決意で頑張ります。(出口)

2月の自主的活動

日本を創り継ぐプロジェクトへ参加

2月 10日から 16日まで、東京で行われた「第二回日本を創り継ぐプロジェクト」というイベントに参加してきました。これは合宿を通して、初対面の大学生・高校生たちとチームを組み、一つのサービス・製品を作ること、デザイン思考を学ぶというものです。ユーザーの本当の気持ちへの寄り添い、バックグラウンドの違うチームメンバー同士での気持ちの統合など、今までに考えたことのないことをやりました。どうしても譲れないものを持つこと、自分の気持ちを伝えるように伝えること、しかしチームメンバーの気持ちも尊重しなければならぬこと、本当につらいこと、ぶつかることもありましたが、一週間を振り返ると楽しかった、あの場所にいられてよかったと感じることの方が多いです。ここには書ききれないほど感動したことも多く、あのような場所はほかにないと思えるほど素晴らしい体験をしました。また一か月後にチームメンバーと会って、今回のプランを実行しようという約束もしました。インターンの業務に加え、そちらも頑張ろうと考えています。

(石神)

最近よく考えること

12月から就職活動が始まり、新たな道を模索しているインターン生。私は現在 2回生で、まだそれに追われてはいませんが、「自分とは一体どういう人間だろう」「自分の好きなモノ・得意なこと・やりたいことってなんだろう」「自分の軸って何かな」と考える機会が多くなってきました。まだ答えにたどり着いてはいませんが、わかってきたことは、「やってみないと何もわからない」ということ、「苦しみの後の喜びは格別である」ということです。それを友達に言ったら、「DMだね」と笑われてしまいました。誰かが言っていました、「楽しいは違う」という言葉を聞いて、感銘を受けたのを覚えています。楽しむだけの人生より、楽しい人生を送りたい。だから、苦しいことも全部受け止めて乗り越えたいと強く思います。

去年一年間もそうでしたが、それに気づいた 1月は、私の人生にとって、あるターニングポイントになるかもしれません。(石神)

来月もお楽しみに★



かわらばん

二月号 二頁目